

一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行うので会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年11月 22日

恵庭市議会議長 野沢 宏紀 様

恵庭市議会議員 川原 光男

ページ 2～1

	一 問 一 答 (有・無)	質問所要時間 (80 分)
大 項 目	原田市長4期目の就任にあたり	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
所信表明演説からお伺いします	原田市長は、恵庭は、極めて可能性のあるまちです。市民の幸せをさらに追求し続けることが出来るまちです。そうした可能性を引き出し実現する必要がありその事に再挑戦することに決断。7つのプログラムを公約に市民から負託を受けられ、恵庭市政のかじ取りを任されました。大いに期待するところです。さて、その所信表明演説から改めて原田市長のまちづくりへの抱負について伺います。	
コロナ克服プログラムについて	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで影響を受けた世帯への支援についてお考えを伺います。 ・市民参加の多い例えば夏祭り等のイベント実施振興のために特別助成や支援の取組のお考えを伺います。 ・売り上げ回復を目指す事業者への支援として、購入型のえにわ商品券事業を実施中です。その途中における見通しについて伺います。 	
子育て支援プログラムについて	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦通院費助成の新設の考え方について伺います。 ・学校教育環境整備の充実にある、エレベーター設置の計画について伺います。 ・ヒューマン・コミュニケーション事業の充実、第2段階として「大人としゃべり場トークフォークダンス」教育への取組の考えについて伺います。 	

* 議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入してください。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏 名 川 原 光 男	ページ 2 ~ 2
大 項 目	原田市長 4 期目の就任にあたり	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
魅力あるまちづくりプログラムについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 三駅周辺のにぎわいづくり、エリアマネジメントの推進における恵庭駅周辺活性化事業の進め方についてお考えを伺います。 ・ 環境に配慮した住宅地の展開の進め方についてお考えを伺います。 ・ 柏陽地区再生のまちづくりの進め方についてお考えを伺います。 	
安心安全プログラムについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅ケアの充実の一つとして「まごボタン」の仕組みは有効ではないかと考えます。検討のお考えを伺います。 ・ 通年型屋外スポーツ施設整備の進捗について伺います。 ・ 骨髄ドナー助成の実施が掲げられています。お考えを伺います。 	
経済活性化プログラムについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自衛隊駐屯地の体制維持強化運動の推進についてお考えを伺います。 ・ 砲撃音防音工事の対象区域の拡大について、これからのお考えを伺います。 	
豊かなライフスタイル実現プログラムについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国都市緑化北海道フェアを契機に一層観光資源を活用し、交流人口や関係人口が拡大する活気あふれるまちをつくりますとあります。ではお客様に来ていただくための、どの様な層をターゲットとして考え、並びに誘客に繋がる手段としてどの様なことをお考えか伺います。 ・ ふるさと納税施策の強化推進へ、更なる返礼品の開発と「花の拠点はなふる」を返礼品としての活用について検討のお考えを伺います。 	
まちづくり推進プログラムについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX 社会に新たにデジタル田園都市構想の成長戦略が加わると考えます。この度、効率的な行政運営を行うため、その一つとして窓口業務のスマート化が示されております。お考えを伺います。 	

* 議会申合せ事項第 14 条 (抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入してください。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。

一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和 3 年 1 1 月 2 2 日

恵庭市議会議員 生本 富士代

恵庭市議会議長 野 沢 宏 紀 様

ページ 1 ~ 1

	一 問 一 答 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)	質 問 所 要 時 間 (5 0 分)
大 項 目	保健福祉行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
「産後ケア事業」 について	<p>出産後の母子をサポートする産後ケア事業が、昨年度より、短期入所型として実施されてきました。産後の母子への、心身のケアや育児相談など、産後も安心して子育てができる支援体制の強化を、今後どのようにして取り組んでいくのかお伺い致します。又、産後ケア事業を担う専門職の「産後ドゥーラ」についてのご所見も、お伺い致します。</p>	
ケアラー支援の取 り組みについて	<p>ヤングケアラーを含めた、ケアラー支援の取り組みについて、お伺い致します。</p>	
大 項 目	教育行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
高等学校等入学準備 金支給額の増額 及び奨学金制度の 創設について	<p>昨今の子育て世帯は、コロナ禍の影響もあり、経済的に大変に厳しい現状です。そこで、これまでの支給額を増額する事により将来にわたり、子育て世帯を継続的に応援する事になればと思います。又、未来ある子どもたちが、経済的に不安もなく、学校生活を送れる一助になる様に、人材育成の観点も含めた、奨学金制度の創設について、合わせてお伺い致します。</p>	

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年11月22日

恵庭市議会議員 松島 緑

恵庭市議会議長 野 沢 宏 紀 様

ページ 1 ~ 1

	一 問 一 答 (有)	質 問 所 要 時 間 (50分)
大 項 目	一 般 行 政 に つ い て	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
マイナンバーカード及び「地方版マイナポイント」について	1, 恵庭市のマイナンバーカードの交付状況及び交付促進の取り組みについてお伺いします。 2, 地方版「マイナポイント事業」についてお伺いします。	
大 項 目	保 健 福 祉 行 政 に つ い て	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
新型コロナワクチン接種について	新型コロナワクチンの3回目の接種についての取り組みについてお伺いします。	
ワクチン接種証明書について	今後においてワクチン接種証明書等の利活用についてはどの様に考えているのかお伺いします。	
子宮頸がんワクチン接種について	子宮頸がんワクチンは、小学校6年生から高校1年生の女子を対象に、定期接種が行われています。市内での接種状況についてお伺いします。また、今後の取り組みについてもお伺いします。	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年11月22日

恵庭市議会議員 澁谷 敏 明

恵庭市議会議長 野 沢 宏 紀 様

ページ 4 ~ 1

	一 問 一 答 (有)・無)	質 問 所 要 時 間 (6 0 分)
大 項 目	一般行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
コロナ克服プログラムについて	<p>本市にて新型コロナウイルス陽性患者が最初に確認された令和2年4月20日より、約1年半が経過しました。その間、本市においてはワクチン接種関連業務や各種支援金・給付金などをはじめ様々な対応に当たってきており、現在は感染のヤマである第5波が収束し、ほんの少しずつですが、ポストコロナを感じられる情勢になってきていると思います。</p> <p>しかし、これから年末年始を迎え、第6波がいつ来てもおかしくない状況であることは確かです。このような状況の中、原田市政4期目が始まりました。恵庭市第5期総合計画も今年度より折り返しに入っており、この先の4年間で様々なものをかたちにしていかなければならないと思います。計画当初とは全く違う状況のなかで、『花・水・緑 人がつながり夢ふくらむまち』に向けてどのようにまちづくりを進めていくのかお伺いいたします。</p> <p>(1) ポストコロナのまちづくりの推進にかかる具体的な取り組みについて</p>	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏 名 渋谷 敏 明	ページ 4 ～ 2
大 項 目	一般行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
子育て支援プログラムについて	<p>本市においては、「子育てのまち」として妊娠時期には、マタニティクラスや両親教室、出産後は赤ちゃん訪問やブックスタートなど様々な子育て施策を行っているところであります。</p> <p>原田市政3期12年の間にも様々な施策を実施されてきておりますが、少子高齢化が今後も深刻化する中、子どもたちはかけがえのない存在であり、本市としても次世代を担う子どもたちに関わる施策は、今後より一層重要と考えられます。</p> <p>また、本市の子育てを取り巻く環境でいえば、昨年度より公立保育園が1園民営化されたことにより、公立保育園は1園になりました。公立保育園は13年前には5園ありましたが、民間でできることは民間に任せ、民間の活力を公的サービスに取り込もうとする、いわゆるPPPやPFIによって、また、経費節減に取り組まねばならない国の経済事情から、公立保育園の削減もやむなしの状態になっていったことは事実だと思います。保育サービスの現場は民間に任せるという流れが、現行保育制度において公立・私立の間で大きな差異を見出すことを難しくしており、公立保育園のあり方が問われながらも、明確な答えが導き出せない自治体も多く存在していると思います。</p> <p>しかしその一方で、各自治体では常に「公立保育園を無くしてはならない」という議論が起こっているのもまた事実です。</p> <p>そこで、以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 本市において他市町村に先駆けて実施した取り組みについて</p> <p>(2) 公立保育園の存在意義について</p>	

	氏 名 渋谷 敏 明	ページ 4 ~ 3
大 項 目	一般行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
「魅力あるまちづくりプログラム」について	<p>本市においては今年度より令和3年版「恵庭市都市計画マスタープラン」をもとに、恵庭市の将来像を明らかにするために様々な方針に沿ってまちづくりが進められています。本市は利便性の高い都市機能を持ちながらも、美しい田園風景や豊かな自然環境も持ち合わせており、中でも盤尻地区は手付かずの優れた自然環境を有していますが、認知度が低く、プロモーション不足が課題となっています。今までは観光資源として注目されていましたが、今後はライフスタイルの変化などに合わせたまちづくりへの利活用が求められていく可能性を有していると思います。同プランの中でも「東西軸」の中に新たに位置づけられ、都市ブランドを高める一助になると期待されています。</p> <p>そこで、以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 自然溢れる盤尻地区のまちづくりに関する具体的な取り組みについて</p>	
まちづくり推進プログラムについて	<p>令和3年9月に国ではデジタル庁が創設されました。本市においても、行政のデジタル化をはじめ、多様化する市民ニーズに対応するため更なる効率的な行政運営が求められます。無駄を省き、必要な業務に人員を確保することと併せて、ただ業務をこなすだけでなく、市の職員一人ひとりが常に自身の業務を見つめ直し、課題を整理していくことが必要だと思えます。</p> <p>これと同時に、令和5年度より公務員の定年延長が段階的に実施されていくことも決まっています。本市においては、定員適正化計画により行われた採用抑制により平成15年度から23年度において約6億2,600万円の財政効果があったことを確認しておりますが、約15年のあいだに約120人の正職員が減少する一方、近年では「ふるさと納税」をはじめ、新規事業が増加</p>	

	氏 名 澁 谷 敏 明	ペー ジ 4 ～ 4
大 項 目	一般行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
	<p>している現状があります。</p> <p>そこで、以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 人件費削減に関する考え方について</p> <p>①職員採用に与える影響について</p> <p>②定年延長を見据えた影響について</p> <p>③会計年度任用職員に与える影響について</p>	

一 般 質 問 通 告 書

令和3年 恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年11月22日

恵庭市議会議員 柏野 大介

恵庭市議会議長 野沢 宏紀様

ページ 2～1

	一 問 一 答 (有)・無)	質問所要時間 (70分)
大 項 目	1. 骨髄バンクドナー制度の導入について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
骨髄バンクドナー制度の導入について	<p>骨髄移植は白血病をはじめとする血液疾患の患者さんにとって、重要な治療法のひとつですが、ドナー（提供者）にとっては、身体的な負担だけでなく、仕事を複数回休む必要があるなど、経済的な負担も伴います。</p> <p>いくつかの自治体では、ドナーの支援のため、助成制度を設けていますが、北海道内では、まだそうした制度がありません。治療を必要とする患者さんに必要な移植を行うためには、まずは登録者が増えるということが必要であり、骨髄バンクという制度への理解を深める意味でも、恵庭市が率先してこの助成制度を設ける意義は大きいものと思います。</p> <p>先日、市民団体の主催による制度の勉強会が開催され、多くの市民がその必要性について理解を深めました。制度導入の機運は高まっていると考えますが、導入に向けた考え方について伺います。</p>	

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 柏野 大介	ページ 2～2
大項目	2. 終活支援制度の導入について	
小項目	質問の要旨	
終活支援制度の導入について	<p>高齢化、核家族化の進展により、恵庭市内でも、単独世帯が増加しています。平成22年の国勢調査では、単独世帯は7,661人でしたが、平成27年の国勢調査では、8,768人と大きく伸びており、現在では、さらに増加していることが考えられます。これに伴い、近くに親族がいない、いざというときに頼れる人がいないなどの不安の声が聞こえています。</p> <p>恵庭市では、これまでに成年後見制度にかかる支援にも取り組んできたところですが、現時点で判断能力に問題がない場合や、費用面への懸念などから、幅広い市民が利用する仕組みとはなっていません。その結果、葬儀や、お墓など本人の希望が叶わないケースや、空き家問題につながるケースなどが増えることが考えられます。</p> <p>ひとり暮らしの市民が、生涯いきいきと暮らし続けられるためには、ケースに応じて、成年後見や死後事務委任につなげる前段階として、終活に対する一定の支援が必要だと思いますが、市ができる支援のあり方について伺います。</p>	
大項目	3. 特別職報酬の改定について	
小項目	質問の要旨	
期末手当の支給月数と人事院勧告を踏まえた改定について	<p>これまで恵庭市では、市長や議員など、特別職の報酬のうち、期末手当の支給月数について、勤勉手当が含まれている一般職の職員と同じ支給月数に設定した上で、人事院勧告を受けて改定を行ってきました。国や北海道、全国の約7割の自治体では、特別職の期末手当の支給月数は、勤勉手当のない分、一般職の職員よりも約1.1か月分低い設定（昨年度では3.35か月）としています。</p> <p>恵庭市の特別職の期末手当の支給月数は、著しく高い設定となっており、見直すべきだと思いますが、市長の考えについて伺います。また、今年度の改定について伺います。</p>	

一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年11月22日

恵庭市議会議員 新岡 知恵

恵庭市議会議長 野沢 宏紀 様

ページ 2～1

	一 問 一 答 (有)	質 問 所 要 時 間 (6 0 分)
大 項 目	1、保健行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
高齢者等インフルエンザワクチン接種について	<p>高齢者等インフルエンザワクチン接種について、恵庭市においては市内医療機関での接種に対して、1,000円の自己負担で受けられる助成制度を実施しています。市外の医療機関で接種した場合には、基本的に市の助成対象にはなりません。かかりつけ医が市外にしかない高齢者が、ワクチンの供給量などの諸事情によって、市内の医療機関での接種ができなく、市外でしかワクチン接種できない可能性があります。市外の医療機関におけるワクチン接種についても、柔軟な対応として助成対象にすべきと考えますが、以下の点について伺います。</p> <p>①市外でのワクチン接種が助成対象となる場合の条件について</p> <p>②上記以外において、市外医療機関でのワクチン接種を助成対象としたときの課題について</p>	

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 新岡 知恵	ページ 2～2
大項目	2, 教育・福祉行政について	
小項目	質問の要旨	
(1) 不登校支援について	<p>2021年11月に開催された教育委員会で、令和2年度における市内の不登校児童は34名、生徒は100名との報告がありました。不登校児童生徒の学びの場として、適応指導教室（ふれあいルーム）がありますが、令和2年度の通級児童生徒数は59名と、令和元年度の27名から倍増しています。国が1990年に施策を開始した当初、適応指導教室は、不登校児童生徒の学校復帰を目指す施設とされましたが、2017年に施行された教育機会確保法の主旨を踏まえれば、その設置目的は不登校児童生徒への多様な学びの保障でなければなりません。また、通級児童生徒数が増加している中、多様な学びを保障するための適応指導教室の環境整備は市の責務と考えます。恵庭市における適応指導教室の取組を以下の点について伺います。</p> <p>①児童生徒への支援目標について ②指導・支援体制について ③今後の課題について</p>	
(2) ひきこもり支援について	<p>恵庭市では、平成30年7月よりひきこもり相談窓口を保健課に設置し対応していますが、ひきこもり支援においては、予防的支援および早期支援が重要です。とりわけ、多くのひきこもりが10代から20代前半に生じていることを考えれば、この年代の人々やそのご家族がアクセスしやすい支援が必要だと考えます。以下について市の考えと取組を伺います。</p> <p>①ひきこもりへの予防的支援について ②早期支援のために既存の支援機関の機能拡充について ③アウトリーチ支援の取組について</p>	

一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年11月22日

恵庭市議会議員 宮 利徳

恵庭市議会議長 野沢 宏紀 様

ページ 2～1

	一問一答 (有)・無)	質問所要時間 (60分)
大項目	保健福祉行政	
小項目	質問の要旨	
アフターコロナにおけるスポーツ振興について	<p>コロナ禍にあった約2年間、市民の運動やスポーツ活動においてはこれまでにない制限を強いられることとなりました。運動やスポーツに親しむことは心身の健康づくりに寄与し、仲間との触れ合いを通じた生きがいの創出にも繋がる重要な活動であります。</p> <p>緊急事態宣言解除後、新型コロナウイルスの新規感染者数は減少傾向が続き、経済活動においては回復に向け各種の施策が計画されておりますが、スポーツ活動、特に団体種目の活動についてはコロナ禍における活動のあり方に苦慮している状況にあると推察されます。</p> <p>以上のことを鑑み、今後のスポーツ振興について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 今年度の各屋内体育施設の利用状況について2. 今後のスポーツ活動の促進に向けた取り組みについて	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 宮 利 徳	ページ 2～2
大 項 目	観 光 ・ ま ち づ く り 行 政	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
ガーデンフェスタ 北海道2022に ついて	<p>来年開催のガーデンフェスタ北海道2022まで7カ月を切りました。11月の経済建設常任委員会ではメイン会場のはなふるやか わまちエリア等の現地視察や進捗状況について報告が行われ、11 月20日にはガーデンフェスタ北海道2022音楽祭も開催される など、フェア開催に向けた準備が着々と進められているものと考えて おります。</p> <p>11月開催の経済建設常任委員会の中で、今年度はプレイベント の実施が計画通り行えず、フェアの周知や機運の醸成が課題であるとの 報告がありました。また、仮設駐車場などの周辺整備についても 委員からの質疑があったところです。</p> <p>そこで以下の点について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガーデンフェスタ2022の周知の現状について 2. フェアに関わる周辺施設整備の現状について 	
花の拠点運営事業 について	<p>花の拠点はなふるが供用開始から1年を経過し、この間議会にお いてもこの運営について様々な議論がされてきました。</p> <p>これまでの1年間はコロナ禍にあり計画していた事業が実施でき なかったという点、今後はカフェやホテルの開業、ガーデンフェス タの開催が控えている点を踏まえ、コロナの終息を見据えた中で、 改めてスタートを切るという考えで臨むことが出来ると思います。</p> <p>以上を鑑み、観光の拠点としての取り組み、また収益確保に向け た取り組みについて伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. はなふるにおけるイベント企画・実施の考え方について 2. 来年開業する宿泊施設と飲食店を中心とした市内事業者との連 携について 	

一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年11月22日

恵庭市議会議員 石井美季

恵庭市議会議長 野沢宏紀 様

ページ 2～1

	一問一答 (有・無)	質問所要時間 (50分)
大項目	都市計画マスタープランによるまちづくりについて	
小項目	質問の要旨	
水と緑、花に囲まれたコンパクトなガーデンシティについて	<p>平成12年に初めて策定され、およそ10年ごとに改定されている恵庭市都市計画マスタープランですが、今年はその2度目の改定がおこなわれました。</p> <p>前回の改定時よりすすめられているコンパクトなまちづくりに加え、ガーデンシティの確立が今回の改定の大きなポイントとなっております。東西軸の豊かな自然環境や田園環境に着目し、都市ブランドを高めていくプランは恵庭の魅力アップに向けて多くの期待が望めます。昨年オープンした「はなふる」、来年行われるガーデンフェスタとそれにかかわる事業もこのプランを推し進めることへの大きな力になると考えます。</p> <p>そこで、以下についてお伺いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none">1 はなふるを拠点とした、グリーンツーリズムについて2 水と緑のまちづくりについて	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 石井美季	ページ 2～2
大項目	新型コロナウイルス感染症対策について	
小項目	質問の要旨	
ウイズコロナの市民生活について	<p>新型コロナウイルスが発見されてから2年が経とうとしています。この1か月ほどは市内での新規感染者ゼロが続いており、ワクチン接種率が高く、個々の感染予防も習慣化が進んでいることが功を奏していると思われます。様々な工夫で徐々に経済活動は活発化し、ウイズコロナの市民生活の平常化に向かってしていると見受けられます。</p> <p>一方で、他市で新たなクラスターが発生していたり、獲得した免疫の定着が不安定であることや、第6波のおそれもあり、不安が完全になくなったわけではないため、油断ができない状況が続いていることも確かであると考えます。</p> <p>そのような状況下での本市の今後のお考えについて以下をお伺いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ワクチン接種の現況と今後の計画について 2 抗体または感染の有無を調べる検査について 	

一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行うので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年11月22日

恵庭市議会議員 南出典彦

恵庭市議会議長 野沢宏紀 様

ページ 1～1

	一問一答 (有・無)	質問所要時間 (40分)
大項目	財政・まちづくり行政	
小項目	質問の要旨	
都市計画マスタープランと今後のまちづくりについて	<p>都市計画マスタープランは、恵庭市における都市づくりの総合的な指針を定める重要な計画であり、平成12年にはじめて策定し、平成23年に見直しが行われました。</p> <p>前回見直しから10年を迎え、人口減少・高齢化の急速な進展、ライフスタイルの変化や、第5期恵庭市総合計画の策定など、まちづくりを取り巻く環境は大きく変化しており、これらの変化に対応するため、令和3年8月に計画の改訂が行われました。</p> <p>そこで以下の点についてお伺いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none">1 三駅を中心としたコンパクトなまちづくりの成果と課題について2 新たな都市計画マスタープランの考え方と今後の展望について	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようにできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年11月22日

恵庭市議会議員 伊藤 雅 暢

恵庭市議会議長 野 沢 宏 紀 様

ページ 1 ~ 1

	一 問 一 答 (有)・無)	質 問 所 要 時 間 (5 0 分)
大 項 目	保健福祉行政	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
子ども発達支援センター	療育の要諦は極めて専門性の高い早期の診断とその診断に基づく訓練の早期開始であるべきです。 医療と福祉の両支えによる療育の実施を求め、考えを伺います。	

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。

